



この山に登ろう⑮

新しく拓かれた素晴らしいルート

び ぜんぼうやま 小掛山・備前坊山 (可部峠から中倉峠)

816.1 m 789.4 m

広島市安佐北区・北広島町



広島登山研究所 代表 **松島 宏**

広島市安佐北区の堂床山や可部^{どうとこ}冠山^{かんむりやま}は良く知られ、登られています。その東に連なる尾根に新しい登山道ができました。自然林の素晴らしい尾根ルートです。超お薦めのコースとして急遽紹介させていただきます。今回紹介するコースは、可部山岳会さんが創立50周年の記念として地元^{どよ}に拓いたルートです。南原峡発着として紹介いたします。

可部バイパスが旧54号線に戻る可部9丁

目から南原ダム方面に北上します。南原ダム横のトンネルを過ぎ、橋を渡ったところに堂床山の登山口、トイレと駐車場があります(写真1)。ここに車を置いて出発しましょう。反時計回りに中倉峠、備前坊山往復、小掛山、可部峠と周遊してみましょう。

マス釣堀の看板に導かれて林道を登っていきます。1km登るとマス釣堀があり、そこから約3km、標高差にして380m登ると、



斜線は磁北線 東西約500m間隔 長さ約1kmに設定



写真1：登山口の駐車場



写真2：アセビの丘



写真3：山車展望台

標高 630 mの中倉峠です。林道ですが途中から荒れてきます。あまり人が来ないのか、鹿に遭遇しました。ここまで1時間30分。峠には古い休憩所とトイレがあります。

ここから備前坊山の往復は1時間かかります。登っていくときには北広島町側の眺望はありますが、備前坊山は杉や檜の植林に覆われているため、頂上での眺望はありません。とりあえずピークハントしましょう。

これから行く中倉峠と可部峠を結ぶ尾根が自然林 100 パーセントの美しい尾根ルートなのです。約 4 km のルートですが、歩いてみて、こんなに素晴らしいルートはなかなかないなあといった感じを持ちました。4月にはアセビやタムシバが満開となります。711 m ピーク、三本松のピークを過ぎアセビの丘(写真2) ピークで尾根が屈曲します。1本道なので迷うこともありません。標高 775 m の山車展望台(写真3)まで登っていきます。このピークは眺望抜群で 360 度見渡せます。

ここまで中倉峠から約1時間。尾根はさらに高度を高め 816 m の小掛山に至ります(写真4)。この付近の天然の林は素晴らしく本当に癒されます。北広島町側にはブナ森があ

ります。広島市と北広島町の境界ですが、ブナの森があるのです。ちょっとした感動です。小掛山から尾根は西に向かい、標高 765 m の小掛湿原に降り立ちます。

尾根に登ると大掛山への分岐です。南に向かって可部峠に下りていきましょう。標高約 700 m に眺望抜群のビューポイントがあります。のぞき岩のすぐ上で、目の前に可部冠山があり、遠くに堂床山、今まで歩いてきた備前坊山方面も見ることができます。

もう少し下りると標高 650 m の可部峠です。中倉峠から可部峠までは2時間。可部峠から南原峠まではしるべ石(写真5)、登山口広場、林道を経て1時間30分で下山できます。可部峠から可部冠山に登って堂床山へ縦走し、南原峠に降りてくればもう3時間。健脚自慢の方はぜひともチャレンジしてください。

今回のコースは可部山岳会さんがよく整備され、標識も立派で素晴らしいコースです。感謝して登らせていただきます。

(まつしま ひろし)

南原峠→(90分)→中倉峠(備前坊山往復)→(60分)→山車展望台 775 m→(60分)→可部峠→(90分)→南原峠
所要時間 約6時間(標高差 566 m、約10km)



写真4：小掛山



写真5：しるべ石